

お薬説明書

【処方内容】

●生理日移動ピル(プラノバル) 21錠

●吐き気止め(プリンペラン) 20錠

※吐き気止めは10日分の処方となります。

追加で吐き気止めが必要な場合は市販薬をご購入ください。

【服用方法】

プラノバルを服用する1時間前に吐き気止め(プリンペラン)を2錠服用してください。

その後プラノバルを1錠服用してください。

※毎日同じ時間(1~2時間の時間内)に服用してください。

■生理を早める方法

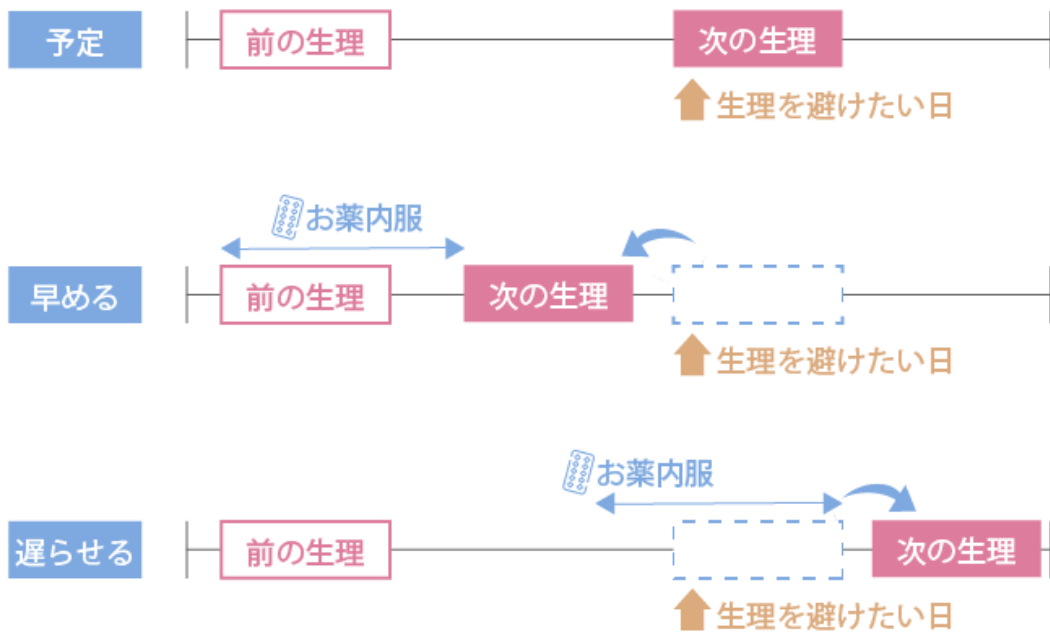
月経開始5日目までにピルの服用を開始します。

10日~14日間程度服用し、中止すると2~3日程度で月経がきます。

■生理を遅らせる方法

次回月経の 5~7 日前からピルの服用をはじめ、

月経を避けたいイベントの最終日まで服用し、中止すると 2~3 日程度で月経がきます。



【お薬を飲み忘れた場合】

飲み忘れがあると生理が始まる可能性がございます。

基本的に飲み忘れがないように、毎日決まった時間に服用してください。

万が一飲み忘れた場合、気づいた時に飲み忘れた1回分を服用してください。

※決して2回分を一度に服用しないでください。

※次に飲む時間が近い場合は1回飛ばして、次の時間に1回分を服用してください。

【副作用について】

頻度はそれほど高くありませんが、主な副作用として下記の症状が出る場合がございます。

- 吐き気
- 嘔吐
- 食欲不振
- 頭痛
- 乳房痛

▼このような場合はすぐに服用をやめてください

- 突然の足の痛み、腫れ
- 手足の脱力、麻痺
- 激しい頭痛、下のもつれ、嘔りにくい
- 突然の息苦しさ、胸の違和感
- 突然の視力、視野障害

【飲み合わせについて】

■併用注意のお薬、サプリメント

～ピルの作用を減弱する薬剤～

- 抗てんかん薬
- 抗結核薬
- 抗 HIV 薬
- 抗真菌薬
- ペニシリン系抗生物質
- テトラサイクリン系抗生物質
- セントジョーンズワート(セイヨウオトギリソウ)

～ピルにより作用増強する薬剤～

- プレドニゾロン

- シクロスポリン
- テオフィリン
- 三環系抗うつ薬
- ベンゾジアゼピン系
- β 遮断薬

～ピルにより作用減弱する薬剤～

- 血糖降下薬
- アセトアミノフェン、アスピリン

注意事項

- ・吐き気が出る可能性がございますので、空腹時を避けての服用をおすすめいたします。
- ・血栓症を起こすケースは稀ですが、血栓症の症状が現れた場合はすぐに服用を中止し医師にご相談ください。
- ・血栓症や心筋梗塞などを引き起こすリスクが高くなりますので、できる限り禁煙をしてください。
- ・グレープフルーツはお薬の吸収を妨げてしまう為、注意が必要です。